

令和3年度
児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年4月1日

事業所名 あさひナーシングセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		現在は該当児はいませんが、適切であると考えます。	
	2	職員の配置数は適切である	○		配置しております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		現在は該当児はいませんが、いつ利用してもいいように環境は整えています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		現在は該当児はいませんが、いつ利用してもいいように環境は整えています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		定期的に職員会議を行い情報を共有できるように取り組んでいきたいと思っております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	現在は該当児はいません。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにて公表しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	現在は該当児はいません。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修・対象研修を行っています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している		○	現在は該当児はいません。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		現在は該当児はいません。 今後独自のものを使用していく予定です。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている		○	現在は該当児はいません。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	13		○	現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	14	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	15	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	16		○	現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	17	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	18	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	19	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	20	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
関係機関や保護者との連携	21	○		現在は該当児がいません。 職員の会議等の場面を通じて共通認識を持って支援を行うようにしていきます。	
	22		○	現在は該当児はいません。	
	23		○	現在は該当児はいません。 支援する場合は各関係機関と連携を図ります。	
	24	○		現在は該当児はいません。 支援する場合は各関係機関と連携を図ります。	
	25		○	現在は該当児はいません。 支援する場合は各関係機関と連携を図ります。	
	26		○	現在は該当児はいません。 支援する場合は各関係機関と連携を図ります。	
	27		○	現在は該当児はいません。 支援する場合は各関係機関と連携を図ります。	
	28		○	現在は無いです	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	現在は無いです	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		○	現在は該当児はいません。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	現在は該当児はいません。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時行うように取り組みます。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている		○	現在は該当児はいません。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		現在は該当児はいませんが、必要時支援を行っていきます。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	現在は該当児はいませんが、必要時支援を行っていきます。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		現在は該当児はいませんが、必要時支援を行っていきます。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		現在は該当児はいませんが、必要時支援を行っていきます。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		現在は該当児はいませんが実施していきます。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		○	現在は該当児はいませんが実施していきます。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	招待するような行事は行っていません。	
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		実施しております。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		実施しております。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している		○	現在は該当児はいませんが、必要時確認を行っていきます。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	現在は該当児はいませんが、必要時確認を行っていきます。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		実施しております。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		実施しております。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束に関しては行っていません。	

○この「児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。